

令和5年度 大分地方最低賃金審議会  
特定最低賃金専門部会  
〈自動車（新車）小売業〉

- 1 日時 令和5年10月6日（金） 午前10時00分～
- 2 場所 ソフトパークセンタービル3階会議室  
(大分市東春日町17番20号)
- 3 出席委員（敬称略）  
公益代表：荒井 公美、井田 雅貴、河野 憲嗣  
  
労働者代表：芦刈 崇泰、鹿嶋 秀和、是枝 洋平  
  
使用者代表：岩尾 豊樹、神 昭雄、挾間 陽
- 4 事務局  
大分労働局：斉藤 労働基準部長、金田 賃金室長  
田口 賃金室長補佐
- 5 議 題  
(1) 金額審議  
(2) その他
- 6 議事要旨  
(1) 金額審議について  
ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。  
イ 協議要旨  
労働者委員からは、
  - ・大分から福岡へ労働者が流失しており、賃金の引き上げが必要であること
  - ・自動車整備士が不足しており、低賃金を改善する必要があること

などの説明があり、本年の地域最賃の引上率 1.05%を参考に、他産別の状況も加味する必要があるなどの説明があった。

使側委員からは、

- ・上期の新車売り上げは、昨年の 15.7%増となっているが、19 年と比較すると 15.1%減、18 年と比較すると 10.3%減と先行きは不透明である。

- ・また、地域最賃が、大きく上昇したが、上昇幅の大きさについていけない中小企業もあり、特定最賃の金額審議にあたり 3 要素の中の賃金支払い能力を重視しいなどの説明があった。

#### ウ 協議結果

公益委員より歩み寄りを求め慎重な審議が行われたが、意見の隔たりが大きく結論をまとめるまでには至らなかった。

#### (2) その他

次回の専門部会は、10 月 23 日（月）午後 1 時 30 分から開催することとなった。